

桜の広場



第2棟と第3棟の間に「桜の広場」が平成17年度末に完成しました。この場所は玉高の桜の名所として、生徒や職員の目を楽ませてくれていましたが、雑然とした状態でした。卒業生の卒業記念事業として同窓会や玉中35回卒のモッコ会のご協力もいただいて、上履きのままでも利用できる憩いの場として甦りました。約400平方メートルの広場の一部には小ステージも設けられ、ちょっとした集会などにも利用できそうです。2月28日には、卒業生や同窓会、育友会などの代表が集まって完成式が行われました。式では音楽部の生徒たちが森山直太郎さんの「さくら」を合唱し、完成を祝いました。昼休みにはこの広場で昼食をとったり、体育祭のダンスを練習する姿が見られ、大いに利用されています。

また、この場所にあった昭和47年3月卒の記念碑のうち、レリーフの部分だけを小ステージ壁面に移し、アクセントとなっています。